

2. 6 エレベーター・エスカレーター

◆設計の考え方◆

- ・エレベーターは、高齢者・障害者等が安全かつ円滑に垂直移動を行うための有効な手段である。エレベーターを設ける場合は、誰もが利用しやすいように、建築物の中でなるべく分かりやすい位置に設け、案内表示を適切に設置することが求められる。
- ・使用時の利便性等を考慮すると、エスカレーターのみによる対応は好ましくなく、原則として障害者等のためにはエレベーターで対応することが求められる。
- ・エスカレーターは、高齢者・障害者等の利用に配慮した構造とする。

